

# 千葉県介護現場における働き方改革促進事業

千葉県では、生産年齢人口の減少に伴い、人材の確保が今後一層困難になることが見込まれる中、将来にわたって、必要とされる介護サービスを安定的に提供していくために、介護現場の生産性向上に資する業務改善の取組をモデル事業として実施しています。

## 業務改善の取組

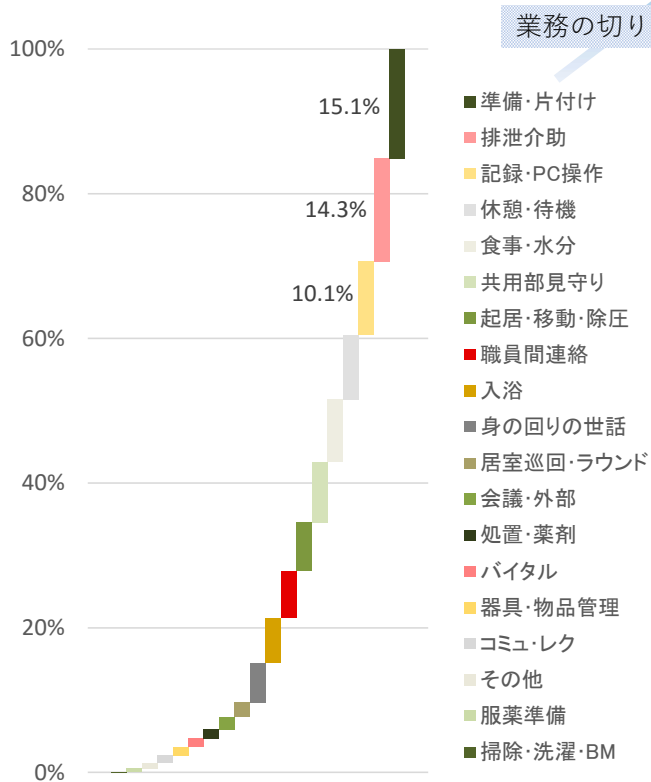
- 業務の現状分析（実態把握調査）を行い、生産性向上を図る上での業務課題を特定します。
- 実態把握調査の結果を踏まえて、専門性の高い業務とその他の業務に切り分けて役割分担を明確化し、周辺業務を担う介護助手やICTを導入するなど、人的資源の最適化を図ります。



STEP 1

## 実態把握調査

[参考] 介護職員の1日の業務内容・割合



(出所) 株式会社メディヴァ「タイムトライアル調査結果報告書」

STEP 2

## 業務の切り分け



ワークショップ形式で切り分けを実施

STEP 3

## 介護助手導入



浴室清掃

© 社会福祉法人涼風会

